東署管内 死亡事故が多発

緊急対策本部を設ける

新潟東警察署管内で死亡事故が多発。七月末現在で既に八人が死亡しています。異常事態と見た新潟市では新潟東署、交通対策協議会などに呼びかけて新潟市（東地区）交通死亡事故抑止緊急対策会議を開き、対策本部を設置しました。

全国的にも今年に入っての交通事故は増えています。新潟市も例外ではなく、六月末現在で前年に比べ件数で八百六十五件、一四・八％増、傷者で千三十八人、一二・一％増、死者で十二人、二〇・〇％増となっています。

この中でも新潟東署の管内では件数で四百二十九件、傷者五百二十四人、死者七人と全市のほぼ半分。死者では六割を占めるにいたっています。

東署管内の昨年の状況と比べても七月末現在で昨年の死者四人に対し八人と二倍。昨年一年間の死者と同数になっています。全市の死者が昨年一年間で二十人ですから、このまま推移すればそれ以上の犠牲者を出すことは間違いありません。

東署管内の死亡事故は、新潟バイパスでの二件と市街地のもの六件で、六件のうち五件までは交差点で発生しています。犠牲者のうち六人は五十歳以上、自転車、ミニバイクが三人でした。

この他の地区でも新潟南署を除いて増加傾向にあり、西署では六月末現在で件数百六十二件、傷者百八十八人で、昨年の八十七件、百七人のほぼ二倍に増えています。

事故の類型としては、死亡事故にも見られるように、交差点やその付近で発生しているものが多く七割を占めています。

学校の夏休み、お盆の帰省時期は事故多発期です。対策本部では、夏休み中の児童を守るため、巡回指導を行うほか、ガードレール・照明等の安全施設の整備、交通違反の取り締まりの徹底――に全力をあげ、交通事故の抑制にあたります。

交通事故原因の主なものは①飲酒②暴走③過労。最近では女性のミニバイクも目立ちます。無理な運転はやめ、バイクは必ずヘルメットをつけましょう。

「事故が増えています。交通安全に気をつけて」（和合線の交通安全指導所で）

うごかないで ぺんぎんさん
～親と子の写生指導会～

「ペンギンかわいいね」―八月三日新潟市水族館で「第十二回親と子の写生指導会」が開かれました。

毎年楽しみにしているという人もあって、参加者は夏休みの子供やお母さんなど約百人。ペンギンやカメ、カニの前に陣取り、クレヨンや水彩絵の具で絵筆をふるいました。最年少は二歳のミニミニ絵描きさん。題材は〝カメ〟。首を伸ばして動きまわる魚を追ったり、パレットで色をこねたりと、ワンパク盛りの男の子も一心に絵にとり組んでいました。

アドバイスに当たるのは美術協会の会員の皆さん。「素直に魚の姿をとらえて、のびのびと描いている」とか。

作品は二時間ほどでほとんど描きあがりました。

八月六日～十日までグリーンプラザで展示されます。

参加した**北川誠君（豊町二）**は「初めてこの水族館に来ました。マンボウなんか思ってたよりずっと大きいんだね。上手に描けたと思うよ」と赤いカニの絵を見せてくれました。

「もう少しうごかないでね」

喜びの引っ越し
―新校舎が完成―

五十七、五十八の二カ年継続事業で建設されていた山潟中学校の新校舎がほぼ完成し、七月二十九日生徒の手で移転作業が行われました。

山潟中学校は、石山中学校の生徒増から分離新設されたもので、市内で二十九番目の中学校です。敷地面積は約二万八千平方㍍、校舎は鉄筋コンクリート造り四階建てで、延べ床面積は五千四百六十一平方㍍。普通教室十七、木工室、音楽教室などの特別教室十三や屋内体育館も設けられています。用地取得費、造成費を含めた総事業費は約二十億八千万円です。

山潟中学校区は、桜が丘小、山潟小の二小学校区がその校区で、全校で十六学級、六百十人の生徒が在籍しています。今年四月に開校しましたが、一学期間は、母体の石山中学校に〝同居〟していました。

移転作業は、午前九時に全校生徒が、新しい体育館に集合。先生から説明を聞いた後、「自分の机は自分の手で」と四トン車で運ばれてくる机やイスを次から次へ自分たちの教室へ運んでいきました。新校舎での新しい生活を前に、作業する生徒たちの表情もほころびがち。新校舎での授業は二学期からで、「実践する生徒をつくろう」を教育目標に山潟中学校は一人歩きすることになります。

「自分の机やイスは自分の手で」と作業に大わらわの生徒たち（山潟中学校）

両川中も新校舎が完成

また、木造校舎が老朽化したため移転改築されていた両川中学校の新校舎も七月末に完成しました。

移転場所は酒屋町七〇二番地一。新たに建設された建物は鉄筋コンクリート造り四階建てで、延べ床面積は二千七百二十五平方㍍。

普通教室六、特別教室九、屋内体育館（九百三十二平方㍍）、給食室、管理諸室が設けられています。

新校舎での授業は、二学期からになります。

改修工事進む
音楽文化会館
武道場を音楽練習室に

市音楽文化会館では、今、一階の改修工事が行なわれています。この工事は、約三千万円をかけ、武道練習場約二百四十平方㍍を遮音二重カベ、防音サッシ、防音ドアなどを取り付けた音楽練習室に改修するものです。新しい練習室は、八十人は楽に収容できるスペース。同会館で一番大きい練習室になり、ピアノも備えられます。完成は九月七日、利用開始は九月十日ころからになる予定です。

音楽文化会館は五十二年にオープンしましたが、市内に音楽練習のための手ごろな施設が少ないため、利用者は年々増加し、平日の夜は百％の利用率です。工事の完成により、同会館の音楽練習室は十室になり、利用者にとって一段と便利なものになります。

不用品登録制バンク
★物を大切に★
連絡は市消費生活センター 28―8100番へ

ゆずります

【電気製品】▽冷凍庫▽テープレコーダー▽ステレオ▽エアコン▽洗濯機▽マイコン　【乗物用品】▽50ccバイク▽スノータイヤ▽アルミホイール　【楽器・スポーツ】▽アコーディオン▽エレクトーン▽ピクトロン▽フォークギター▽L.N.楽器▽バイオリン▽中学生剣道防具　【家具】▽洋服だんす▽ベッド（ダブル・セミダブル・シングル）▽食堂セット▽マットレス▽スチール机▽下駄箱▽姿見鏡　【ベビー用品】▽コンビラック▽歩行器▽バス▽ぶらんこ▽自動車▽かや　【台所用品】▽ガスホーブン▽プロパン湯沸かし器▽炊飯器▽洗面台▽ポット　【その他】▽石油ストーブ▽ストーブガード▽犬小屋▽足踏ミシン▽和文タイプライター▽編み機▽ガス衣類乾燥機▽すえ置式便座▽鳥かご一式▽水槽セット▽マッサージ機

ゆずってください

【電気製品】▽カラーテレビ▽冷凍冷蔵庫▽ステレオ▽ラジカセ▽エアコン▽アイロン▽洗濯機　【乗物用品】▽自転車（普通・婦人・子供）▽スクーター▽50ccバイク　【楽器・スポーツ】▽エレクトーン▽オルガン▽アコーディオン▽小学生剣道防具　【家具】▽二段ベッド▽たんす（整理・洋服）▽応接セット▽食器棚▽鏡台▽食堂セット▽座卓▽木製机▽戸棚　【ベビー用品】▽すべり台▽ベッド▽ベビーカー▽食堂用いす▽カーチェア▽たんす▽プール　【台所用品】▽電子レンジ▽ガスオーブン▽圧力鍋▽もちつき機　【その他】▽網戸▽ブルーワーカー▽タイプライター（和・英）▽ミシン（ロック・ポータブル・電子）▽風呂一式

八月二日現在の登録ですので一部品物に変更があります。登録用紙は従来どおり地区事務所・連絡所にもおいてあります。

女性のための趣味の教室

期間　9月～12月（月1回、計4回）
会場　労働金庫本店ホール（寄居町）
申し込み　9月5日までに、はがきに住所、氏名、電話番号、受講種目を明記して労働金庫資料センター「趣味の教室」係（〒950 花園2-1-7 ☎43―1995）へ

種目	日時	定員	受講料
七宝焼	第2(日)午後1時～3時半	各	無料
紙人形	第3(日)午後1時～4時半	30人	ただし、材料費は
きもの着付	第4(日)午後1時～3時半	先着順	実費負担

大形公民館利用グループ会員募集

グループ	活動日時	内容	会費	申し込み
大形ギタークラブ	毎(木)午後7時～9時	クラシックギター	月1,000円	小島 ☎75―0843
大形生花クラブ	2・4月 午後零時半～3時	生け花（草月流）	月1,000円（花代別）	宮原 ☎75―5960

ガスの安全使用と料理教室

曜日	コース	時間	定員
月	パンとサラダとお菓子	午前10時～午後2時	各20人
火	おもてなし料理		
金	電子レンジとオーブン料理		
土	すばやく出来る家庭料理	午後2時～5時	

期間　9月～11月中旬（各10回コース）
会費　各5,000円（材料費含む）
申し込み　8月14日午前10時から、電話で北陸ガス古町サービスセンター（☎23―0495）へ

新潟メサイヤ団員募集

新潟メサイヤが今年も12月17日に演奏会を開催します。
申し込み　はがきに希望パートを記入の上、松波町3の1-8 9江部保治へ　※9月7日午後6時40分より、白山会館で練習はじめの会を開きます。

交通事故相談（無料）

時間　午前9時半～午後4時半（土曜日は正午まで）
会場　新潟自動車保険請求相談センター（本町通7、興亜火災新潟支店ビル5階新潟調査事務所☎25―1851）
弁護士による相談は毎週水曜日午後1時～4時

「NHKのど自慢」出場・入場者募集

日時　8月28日午後1時半～
会場　黒埼町総合体育館
出場・入場申し込み　8月17日（必着）までに、往復はがきで（1人1枚）NHK新潟放送局「のど自慢」公開係(〒951 川岸町1―49）へ※出場希望者（高校生以上）は住所、氏名、年齢、職業、歌う曲目を明記する。（予選会8月27日午後1時～に出場のこと）入場希望者は住所、氏名、観覧希望と明記する。

講演会2話

日時　8月20日午後2時～5時
会場　厚生年金会館（入場無料）
内容　青木宗也（法政大学総長代行）〝余暇と法律―生きがいある生活のために〟、アン・ヘリング（法政大学助教授）〝出版文化の中の昔話―サル・カニ合戦〟

昭和58年度県簿記実務検定試験

試験日　11月20日（県下一斉）
試験場　県内各商業学校、商業科併設校
受験資格　制限なし
受験科目　1級…会計、工業簿記
2・3級…商業簿記
受験料　各級500円(1級は1科目500円）
申し込み　9月14日～25日までに受験料と写真を添えて、希望の試験場校へ
問い合わせ　県事務局黒坂季之（新潟商業高校☎66―0101）へ